

浦戸湾の自然誌

第12号

Wildlife in Urado Estuary

No. 12

イガイ科 ムラサキイガイ

Mytilus galloprovincialis



2003年8月10日に灘で採集。

殻長5 cm を超える潮間帯ではやや大型の二枚貝です。内湾の環境を好みますが、浦戸湾では湾奥部よりも湾の中央から湾口部にかけてより多く生息するようです。地方によっては大集団（ベッド）を形成しますが、浦戸湾ではベッドにならず、コウロエンカワヒバリガイの集団に混じっていることが多いようです。足糸は大変にじょうぶで、基盤にしっかりと付着します。

地中海原産で、1920年代に日本に定着したとされる外来種です。水深10mまでの浅い所に生息します。